

いばらキラキラ 拠点だより

vol.11
4
2026

CONTENTS

- TOPICS**
- ◆ 令和8年度 新年度のごあいさつ
 - ◆ いばらキラッと ✨ ファーマーズ (めいファーム 水野さん)
 - ◆ 輸出にチャレンジ ver.6チラシを公開
 - ◆ 第2回いばらキラキラ ✨ 農業女子会の開催レポートを公開
 - ◆ 農作業中の熱中症を予防しましょう!!
 - ◆ 畜産物の環境負荷低減の取組の「見える化」販売実証開始
 - ◆ 飲食店の自動化・省力化ガイドブックを公開
 - ◆ 楽し味 (たのしみ) プロジェクト **楽し味くらぶ員募集中**
- EVENT**
- ◆ 「第12回ロボット大賞」 **エントリー募集中**

今月のいばらきスナップ



桜
(水戸市三の丸)

TOPICS 令和8年度 新年度のごあいさつ



竹山 浩一 地方参事官

春の訪れとともに、令和8年度がスタートしました。日頃より当拠点の活動に温かい御理解と御協力をいただき、心より感謝申し上げます。

新年度になり、当拠点職員にも新たなメンバーを迎え、新体制で活動を開始しております。新たなメンバーと共に、現場の声を大切にしながら、茨城県農林水産業の魅力発信や発展に貢献できるよう、全職員一丸となって取り組んで参ります。

当拠点は、今年度も農業・農村の現場に最も近い農林水産省の地方組織として、「現場と農政を結ぶ」ことをモットーに、県内各地域の皆さまと丁寧に向き合いながら、課題の把握と支援の充実に努めてまいります。

引き続き、当拠点の取組に御指導と御支援を賜りますようお願い申し上げます。

結びとなりますが、皆さまのますますの御健勝と御発展を心よりお祈り申し上げます。

広報紙作成担当者よりごあいさつ

昨年度は、当拠点として初めて広報紙の発行を行い、令和8年1月には紙面リニューアルと発行日の変更を実施しました。おかげさまで、次号で発行1周年を迎えます。御愛読いただきありがとうございました。

新年度を迎え、いばらキラキラ ✨ 拠点だより作成担当者もメンバーが変わり、新体制での活動がスタートしています！引き続き、タイムリーな情報発信とキラッと輝く生産者さんのご紹介など、魅力的な紙面作成に努めて参ります！どうぞよろしくお願いたします。



いばらキラッと★ファーマーズでは、茨城県内のキラッと輝く生産者さんをご紹介☆
 今月は、石岡市で活躍する「めいファーム 水野さん」をご紹介します！



めいファーム
 水野 真由美さん（石岡市）



めいファームさんの
 Instagramはこちら ▶



https://www.instagram.com/mayfarm1111?utm_source=ig_web_button_share_sheet&igsh=ZDNI2Dc0MzlxNw==

Q 1. 現在の栽培品目などを教えてください！



現在は2haの畑でソラマメ、露地キュウリ、生姜、らっきょう、ネギ、ブロッコリーやロメインレタスなど多品目で露地野菜を栽培しています。
 生産した農産物は、JAへの出荷や学校給食、生協、地元スーパーや直売所での販売や、ふるさと納税にも出しています。

Q 2. 就農のきっかけはなんですか？

東京農業大学卒業後、就職氷河期と言われる中、教員免許（中学・高校社会科）を持っていたことから、地元の私立高校（常総学院）で事務員として働いていました。
 子育てとの両立や自分のやりたい事を実現できる仕事は何かということを考える中で、農家の担い手不足や増加する耕作放棄地を目の当たりにし、自分の生まれ育った田園風景を守りたいという思いから一念発起し17年勤めた学校を辞め就農しました。



Q 3. 今後の目標・展開を教えてください★



私は「土地なし、知識なし、技術なし」で女性一人で新規就農しました。現在も女性のパートさんと女性だけで農業をしています。女性ができる農業モデルをつくり、農業という職業に踏み出すきっかけになりたいと思っています。また、女性農家の強みを生かした食農教育を積極的に進めていきたいと思えます。このような活動を通して農業に興味を持つ人を増やしていきたいです。

🔪 インタビューをして… 🔪

地元小学校で食育の取組を行うとのことで、じゃがいもの植えの授業（2年生・3年生）に訪問させていただきました。

水野さんが講師となりじゃがいもの種芋を植える小学生の子どもたち。キラッと輝く水野さんと子どもたちの笑顔が大変印象に残っています。インタビューのご協力ありがとうございました！



次回vol.13（6月発行）では、「さかどびより株式会社 五位渕さん、岩井さん」をご紹介します！

TOPICS

輸出にチャレンジ ver.6チラシを公開しました！

茨城県拠点では、県内の輸出取組事例を紹介するチラシ「輸出にチャレンジ」を作成しています。今回公開したver. 6では、お茶の根本園（坂東市）の事例を紹介しています。ぜひご覧ください！

関東農政局茨城県拠点HP
輸出にチャレンジ



https://www.maff.go.jp/kanto/chiikinet/ibaraki/yusyutu_jirei.html



TOPICS

第2回いばらキラキラ★農業女子会の開催レポートを公開しました！

茨城県拠点では、令和8年2月17日（火曜日）に茨城県内の女性農業者を対象とした交流会を開催し、たくさんの方にご参加いただきました。

第2回いばらキラキラ農業女子会の様子をお伝えする開催レポートをホームページに掲載しましたので、ぜひご覧ください。



関東農政局茨城県拠点HP
茨城県内の女性農業者のご紹介

<https://www.maff.go.jp/kanto/chiikinet/ibaraki/nougyouzyosi-ibaraki/nougyouzyosi-ibaraki.html>

TOPICS

農作業中の熱中症を予防しましょう!!



近年、農作業中の熱中症による死亡者数は急増しています。
4月1日～6月30日は熱中症等対策研修強化期間です。
各地域で開催される研修に参加しましょう！

農林水産省HP
農作業安全対策



https://www.maff.go.jp/j/seisan/sien/sizai/s_kikaika/anzen/index.html

農林水産省HP
熱中症対策パンフレット



https://www.maff.go.jp/j/seisan/sien/sizai/s_kikaika/anzen/nechu.html

TOPICS

畜産物の環境負荷低減の取組の「見える化」販売実証を開始！

環境負荷低減の取組の「見える化」（ラベル愛称「みえるらべる」）において、新たに牛乳乳製品・牛肉を対象とする販売実証（第1弾）を開始します！

本取組では、生乳・牛肉の生産現場における温室効果ガス低減の取組を、農林水産省の実証用算定シートを用いて評価し、その内容を3段階の星で表示した「みえるらべる」によって、消費者へ分かりやすく「見える化」します。今般の販売実証は、「実証用みえるらべる」を商品やPOPに表示し販売することで、運用上の課題や改善点を確認し、将来的な本格運用に向けた検証を行うものです。

詳しくは、農林水産省HPプレスリリースをご覧ください！

農林水産省HP
プレスリリース



https://www.maff.go.jp/j/press/kanbo/b_kankyo/260310.html



TOPICS

飲食店の自動化・省力化ガイドブックを公開しました！

農林水産省は、「飲食店の未来を変える自動化・省力化ガイドブック-省力化投資促進業界行動計画-」を策定しました。

本ガイドブックでは、飲食店における省力化の進め方、活用可能な自動化技術やITツール等の紹介や概算費用、導入事例や支援策等をまとめて紹介していますので、ぜひご覧ください。

農林水産省HP
飲食業における省力化投資の促進



<https://www.maff.go.jp/j/shokusan/gaisyoku/syoryokuka.html>



TOPICS

楽し味(たのしみ)プロジェクト 楽し味くらぶ員募集中！

将来的な社会構造の変化を考慮し、すべての世代に向けて和食を食べる機会を増やす活動を展開をする「楽しもう！にほんの味。和のこころをつなぐ食の国民運動（略称：楽し味（たのしみ））プロジェクトが始動しました。

楽し味くらぶ員（会員申込不要）となってSNS等へ投稿し、和食の魅力を広げませんか？

詳しくは
農林水産省HP
をご覧ください。



https://www.maff.go.jp/kanto/syokuryou/chiiki/contents/washoku_syokubunka.html

EVENT

「第12回ロボット大賞」 エントリー募集中！

農林水産省は、一般社団法人日本機械工業連合会、経済産業省その他関係省庁と共催し、「第12回ロボット大賞」のエントリーを募集しています。「ロボット大賞」は、我が国のロボット技術の開発と事業化及び需要の喚起を促すため、将来の市場創出への貢献度や期待度が高いロボット等を表彰する制度です。

応募の中から、農林水産業・食品産業分野等で特に優秀であると認められるものに対して、農林水産大臣賞等を授与します。皆様のご応募をお待ちしております。

✓ 募集締切日
令和8年5月8日（金曜日）

詳しくはこちらを
ご覧ください



農林水産省HP

<https://www.maff.go.jp/j/press/kanbo/kihyo03/260216.html>

Request

広報紙アンケートにご協力ください

今後の広報紙づくりの参考とさせていただきますので、ぜひ率直なご意見をお寄せください。

こちらのアンケートフォームよりご回答ください。

<https://forms.office.com/r/4rn7F5DvcY>



地方参事官ホットライン ☎ 029-221-2185

農政に関するご相談、事業や制度へのご質問などがございましたら、お気軽に地方参事官ホットラインまでお問い合わせください。また、広報紙に関するご意見等もお待ちしています。

お問合せフォーム



茨城県拠点HP

